



資産管理法人 スタートダッシュ 完全ガイド

(特典PDF)

- ✓ 資産棚卸しワークシート
- ✓ 法人設立までに
やるべき準備リスト
- ✓ 相続で失敗しないための
チェックポイント



資産棚卸しワークシート【すぐ使える！】

資産の種類	資産内容・所在地など	評価額（概算）	備考・メモ
【不動産】			借入金：
【預貯金】			
【有価証券】			
【その他資産】			

アクション

- ・ まずはざっくりでOK！
- ・ 把握していない資産を“見える化”するだけで、大きな安心になる！



法人設立までにやるべき準備リスト

ステップ	内容	注意点・アドバイス
【1】 目的整理	なぜ法人を作るのか明確にする (節税、承継、家族管理など)	「節税だけ」が目的だと 後で破綻するリスクあり
【2】 資産リストアップ	どの資産を法人に 移すか検討する	土地建物丸ごと移す？ 建物だけ？慎重に
【3】 株主・役員設計	誰を株主に、誰を役員に するか決める	将来の承継も 見据えた設計を！
【4】 資本金決定	現実的な金額設定 (例：100～300万円)	高すぎると逆効果、 低すぎると信用低下
【5】 定款作成	将来を見据えた柔軟な 事業目的を設定	売却・新事業も 想定して幅広く書く
【6】 専門家 チーム選び	行政書士、税理士、 司法書士と連携体制をつくる	ワンストップサポート できるかがカギ！
【7】 役員に就任 する家族と よく話しあう	皆経営に参加するのか、 株式だけ持ち配当金を 渡すのかなど	不公平感が出ないように みんなが納得、協力できる 仕組みづくりを！

アクション

特に「資産リスト」と「株主設計」は
じっくり検討しましょう



相続で失敗しないためのチェックポイント集

- 相続人を誰にするか、全員リストアップできているか？
- 過去の贈与記録を把握しているか？（110万贈与など）
- 小規模宅地の特例、適用条件を正しく理解しているか？
- 争族リスクがある家族関係（再婚、認知症リスクなど）を見逃していないか？
- 遺言書（公正証書）を作成しているか？内容は最新か？
- 法人化すべき不動産・資産のリストアップは完了しているか？
- 将来の後継者（法人代表予定者）を決めているか？
- 株式の承継ルール（遺言・株主間契約など）を設計しているか？
- 相続税・贈与税・登録免許税の概算試算をしているか？
- 相続開始後の手続きスケジュール（登記・申告）を理解しているか？



特典の活用だけで終わらせないでほしい。

このPDFは、あくまで「最初の一步」です。
資産管理法人は、ひとつとして同じ設計はありません。
大切なのは、「あなたとご家族の状況」に合わせて、
オーダーメイドで未来を設計していくこと。

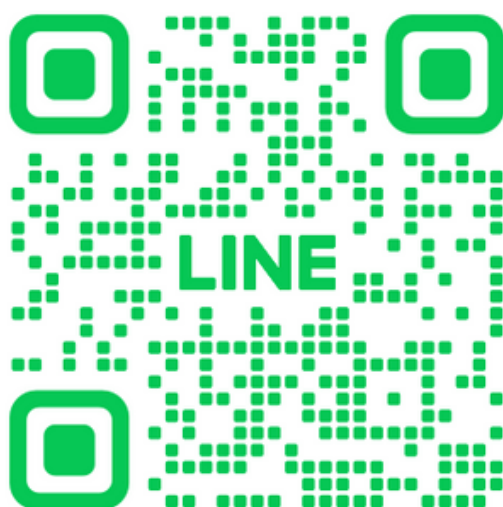
■ だからこそ、LINEで気軽に話しかけてください。
三好行政書士事務所の【公式LINE】では、

- ✓ さらに詳しいQ&A
 - ✓ 最新の相続・贈与制度の解説
 - ✓ 「今さら聞けない」素朴な疑問への回答
- などを、読者限定で配信しています。

そして何より――

「うちの場合、どうすればいい？」という個別相談にも、
LINEからそのまま気軽にご相談いただけます。

➡ 今すぐ、下のQRコードを読み取って登録を！



登録はもちろん無料。
しつこい営業や勧誘も一切ありません。